

ノリ養殖環境速報 KO-29-05号 (大阪湾)

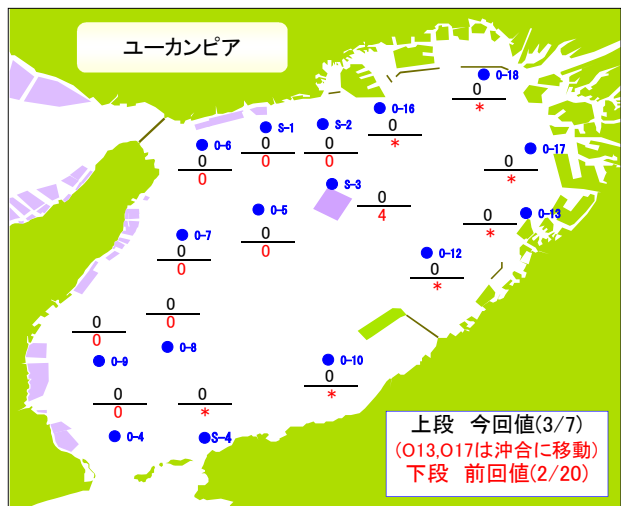
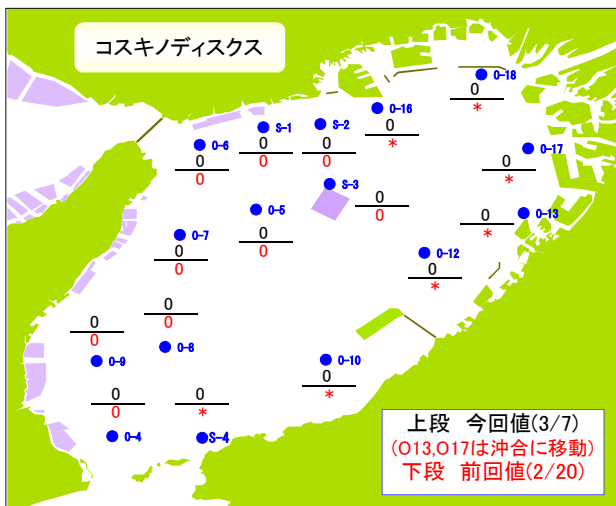
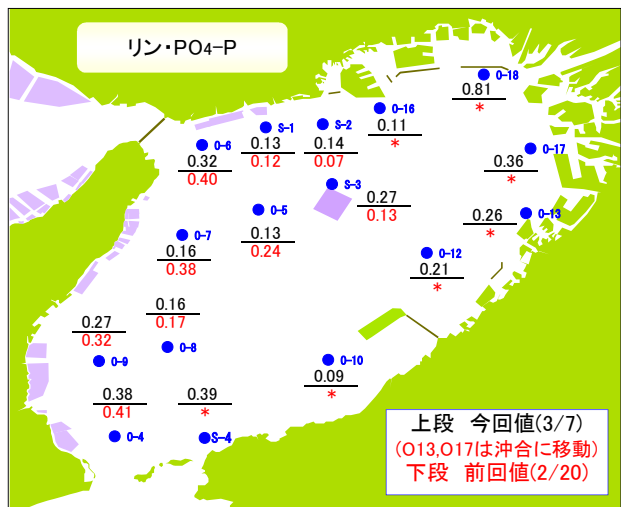
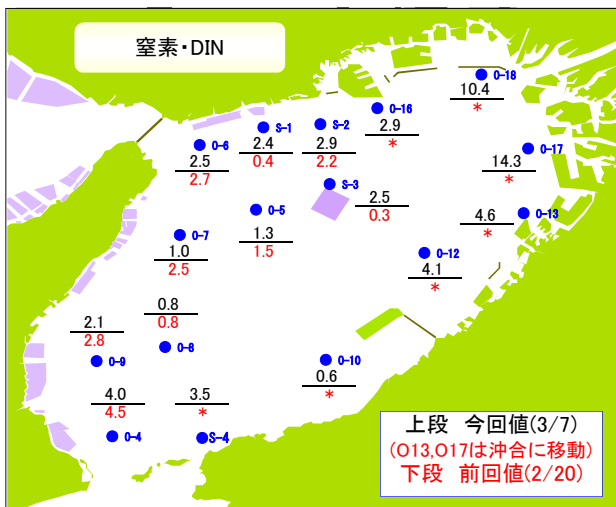
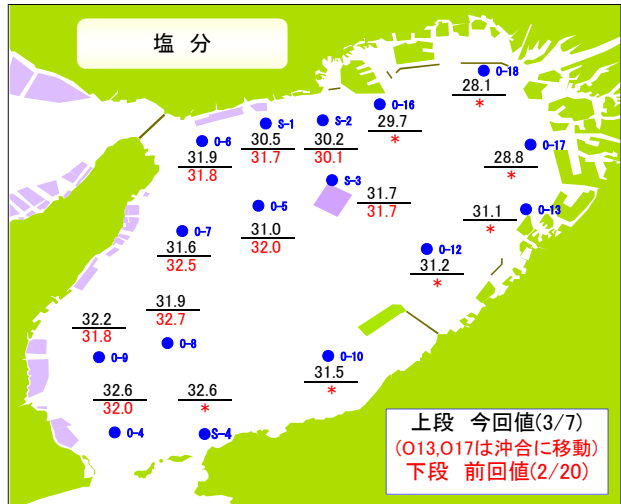
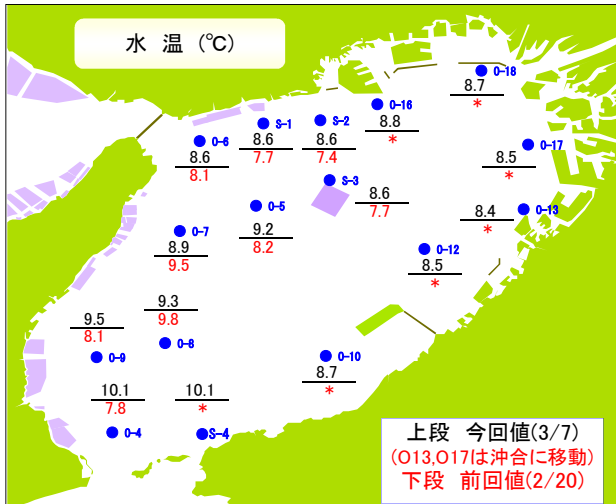
発行 平成30年 3月 8日
 兵庫県水産技術センター(078-941-8601)
 兵庫のり研究所(078-942-1531)

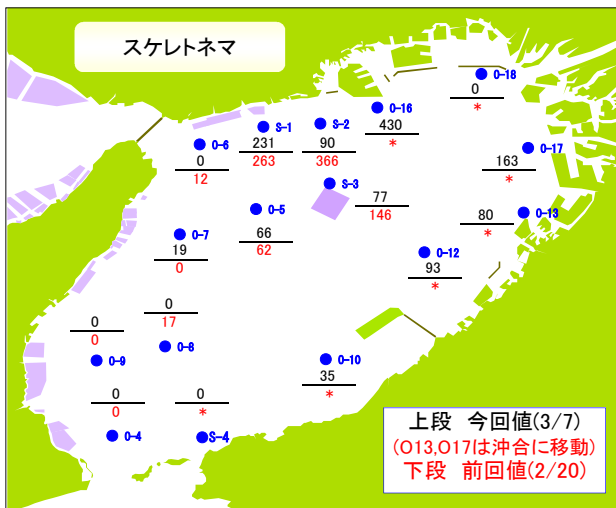
※平成29年度から「珪藻赤潮情報」の名称を「ノリ養殖環境速報」に変更しています

3月7日の調査結果をお知らせします。

水温は上昇期に入っていますが、神戸市地先で8.6~8.8℃、淡路島東部で8.9~9.5℃と、3月上旬としては低い値となっています。3/5にまとまった降雨があった影響で湾奥部は塩分が低く、外洋水の影響を受ける紀淡海峡付近では高くなっています。栄養塩(DIN)は湾奥部で高いものの全体に低く、神戸市地先2.4~2.9μg-at/L、淡路島東部0.8~2.1μg-at/Lとなっています。ユーカンピア、コスキノディスクスはみられず、スケルトネマも少ない状況ですが、神戸市地先から沖合でタラシオシラが多く発生しています。今後の天候とプランクトンの発生状況に引き続き注意が必要です。

(次回は3月27日頃発行の予定です)





この情報は、水産技術センターホームページ(<http://www.hyogo-suigi.jp/>)の「珪藻赤潮情報(大阪湾)」でもご覧頂けます。